

「みなと SDGs パートナー登録制度」第12回新規登録事業者を決定しました

本年4月に第12回の募集を開始した「みなと SDGs パートナー登録制度」について、申請内容を審査した結果、今般、港湾関係企業等9者の新規登録を決定しました。
これまでの登録事業者349者と合わせて合計358者の登録となります。

近年、SDGs達成に資する取組は企業価値の向上と競争力の強化の面からも重要となっており、港湾運送事業者や港湾建設業者をはじめとする港湾関係企業、団体（以下「港湾関係企業等」）においても、これらの取組を推進する機運が高まりつつあります。

これを踏まえ、地域を問わず全国の港湾関係企業等によるSDGs達成に資する取組の更なる推進を図り、ひいては我が国港湾及び港湾関係企業等の魅力向上と持続的な発展に貢献するため、令和4年7月に「みなと SDGs パートナー登録制度」を創設いたしました。本年4月に第12回の登録希望者を募集し、申請内容を審査した結果、今般下記の通り新規登録事業者を決定しました。

記

1. 募 集 期 間 令和7年4月1日（火）から令和7年5月30日（金）まで
2. 登 録 日 令和7年6月30日（月）
3. 新規登録事業者 9者（事業者一覧は別紙の通り。）
4. そ の 他 新規登録事業者の具体的な取組については、国土交通省港湾局「みなと SDGs パートナー登録制度」のページ（※1）に掲載しております。
（※1）https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk5_000047.html

【参考】みなと SDGs パートナー登録制度について

本制度の概要： SDGsの普及促進と達成に向けた取組の更なる推進を図り、ひいては我が国港湾及び港湾関係産業の魅力向上と将来にわたる持続的な発展に貢献するために創設したものです。本登録制度への参加を通じて、自社の事業活動とSDGsの関連性について身近な所から「気づき」を得るとともに、SDGsに資する取組を「見える化」する効果が期待されます。

登録対象者： 港湾の整備、利用、保全、管理、運営に関する事業活動を行う企業、法人、団体等であってSDGsの達成に向けた取組を実施している、又は取り組む意欲がある者

主なメリット： 登録証の交付、ロゴマーク（※2）の使用許可、港湾局ウェブサイトで事業者の取組を紹介、事業者のブランディング・イメージ向上、人材確保・育成 等



（※2）ロゴマーク

【問い合わせ先】

＜港湾運送事業関係以外＞港湾局技術企画課 浅見、磯谷

TEL:03-5253-8111(内線:46541)、03-5253-8905(直通)

＜港湾運送事業関係＞港湾局港湾経済課 上野、吉野、阪井

TEL:03-5253-8111(内線:46802)、03-5253-8629(直通)

【別紙】

みなとSDGsパートナー登録制度 第12回登録者一覧(五十音順)

登録番号	所在地域	業種	社名
2501205	中国	港湾運送業	岡山港湾運送株式会社
2501203	中国	その他	オーライン株式会社
2501207	九州	港湾建設業	株式会社佐々木建設
2501204	中国	その他	伸正海運株式会社
2501206	関東	港湾運送業	株式会社ダイドウトランスプラネット
2501202	関東	港湾運送業	株式会社太洋マリーン
2501208	中部	その他	名古屋汽船株式会社
2501201	九州	港湾建設業	藤田建設興業株式会社
2501209	九州	港湾建設業	有限会社山本建設工業